



## RENASYS<sup>®</sup> ジェルパッチ

### 取扱説明書

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。

製品番号	規格	入数
66801082	10cm×7cm	10枚/箱

#### 貯蔵方法・使用期限

直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。  
使用期限：製品包装に記載

#### 問い合わせ先

スミス・アンド・ネフュー株式会社  
東京都港区芝公園二丁目4番1号  
TEL:03-5403-8930 FAX:03-5403-8931

第1版

#### 特長

- 陰圧閉鎖療法を行う際のリーク予防に使用します。
- 柔軟性があり、様々な部位に適用できます。
- 両面に粘着性を有しているため、より長期の貼付を維持します。
- 貼付後は72時間連続貼付できます。
- 肌にやさしく、はがす際には皮膚を傷つけないハイドロジェルを使用しています。
- 滲出液が少量から中等量程度であれば崩壊することはありません。

#### 用途

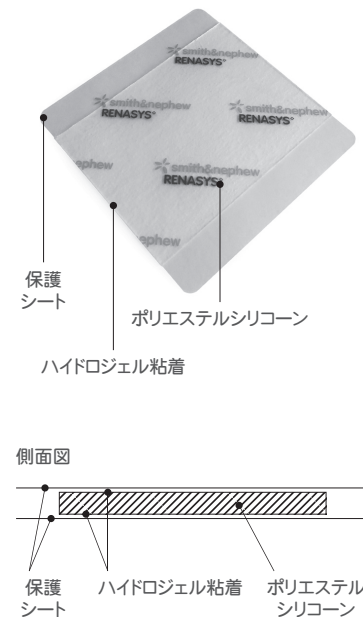
##### リーク予防目的

- 密閉が困難な創周囲皮膚
- 四肢の開放骨折・粉碎骨折治療時の創外固定用ピン刺入部周囲

##### 保護目的

- 摩擦や外部汚染からの保護 等

#### 構造



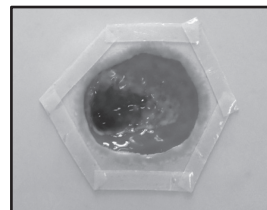
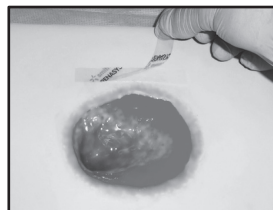
#### ■使用上のご注意

- 本品は滅菌されておりますが、創傷部、穿刺部等に直接貼付しないでください。
- 本品はハイドロジェルを使用していますが、皮膚トラブルを起こしやすい方は事前に医師にご相談ください。
- ハイドロジェルに対してアレルギー体質の方は使用しないでください。
- 本品の使用により発疹・発赤・かゆみ等の皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。
- 使用時は貼付する皮膚を清潔にし、十分に乾燥させた状態で使用してください。
- 皮膚に油分や水分がある場合、粘着しにくい場合があります。
- 貼付する器具類の材質、表面加工によっては粘着しにくい場合があります。
- 多量に発汗した場合、水分で粘着力が低下し、剥がれやすくなる場合があります。
- 本品は剥離刺激の少ないハイドロジェルを使用しておりますが、皮膚が非常に脆弱な方等は、必要に応じて貼付前に皮膚被膜剤(セキキュラ ノンアルコール被膜など)を使用してください。

## 貼付方法

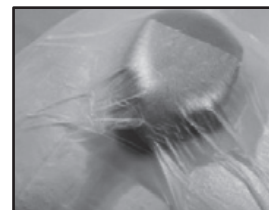
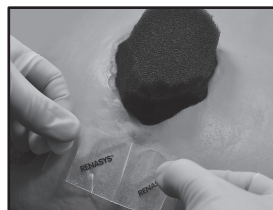
### 使用例1 ドレープ密着の強化

- 1 使う用途に合わせ、保護シートと共に切ります。
- 2 片方の保護シートをはがし、皮膚に軽く押し当て貼付します。もう一方の保護シートをはがします。
- 3 その後、創を囲むように、貼付を続けます。ドレープを貼付する際に、本品を重ねて密閉出来る状態にします。その後は通常のフィラーの貼付を続けてください。



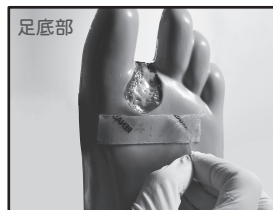
### 使用例2 凹凸のある部位(臀部)

- 1 使う用途に合わせ、保護シートと共に切ります。
- 2 片方の保護シートをはがし、皮膚に軽く押し当て貼付します。凹凸の部分があればその部分へ先に貼付します。
- 3 もう一方の保護シートをはがします。創傷、フィラー、本品をドレープで覆います。ジェルパッチにより密閉されていれば完了です。



### 使用例3 凹凸のある部位(足指部)

- 1 使う用途に合わせ、保護シートと共に切ります。
- 2 片方の保護シートをはがし、皮膚に軽く押し当て貼付します。シワの部分があればその部分へ先に貼付します。もう一方の保護シートをはがします。創傷、フィラー、本品をドレープで覆います。ジェルパッチにより密閉されていれば完了です。



### 使用例4 創外固定用ピン刺入部周囲

- 1 創外固定用ピン刺入部周囲に巻きつけられる長さに切ります。片方の保護シートをはがしながら、ピンの根元に巻きつけるようにジェルパッチを貼付します。
- 2 ドレープをフィラーの上から貼付します。ドレープをピンの上から摘んで密閉させれば完了です。

